

事業所名：ファミリア小坂 グループホーム

作成日：令和 7年 4月 24日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	6	職員は年2回虐待防止研修を受けている 虐待に繋がる不適切ケアについて常に話し合い理解を深めたい 高齢者虐待の定義について学び 議事録と指針の整備をする	毎月の職員会議開催時に虐待防止委員会で不適切ケアについて話し合い、毎月の目標を決め取り組むことでより理解を深める	虐待防止委員会で月間目標への取り組みを評価し、虐待に繋がらないケアを目指す 議事録を毎回作成、指針を整備する	12 か月
2	16	ケアプラン作成時、聞き取りしたご家族・ご本人の意向と要望が組み込まれケアに繋がっているかを、カンファレンス開催時にご家族に参加をして頂き要望に添えるよう検討する	カンファレンス開催時、対面で要望・意向を聞く	カンファレンスへご家族に参加していただくことで施設の支援についての理解を得られている 今後も継続して家族の参加を呼び掛ける チームで作る介護計画を作成する	12 か月
3	36	利用者の安全な外出支援を行うためにも低下している下肢筋力を少しずつでも向上できるよう、リハビリを兼ねたレクリエーションの工夫をする	入居者様の下肢機能低下を予防し外出支援する	好天氣に外気浴を兼ね施設周辺を散歩し気分転換と筋力の維持を図り 安定歩行できるように、階段昇降・廊下のモップ掛け、歩行不安定の方には廊下を歩行することで筋力の維持を図る	12 か月
4					か月
5					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。